【賃料債権】

差　押　債　権　目　録

金　　　　　　　　　　　円

債務者が第三債務者に対して有する下記物件の賃料債権にして，本命令送達日以降支払期の到来する分から，頭書金額に満つるまで

記

（物件の表示）

所在

階　　　　号室

【記載例】

差　押　債　権　目　録

金５００，０００円

債務者が第三債務者に対して有する下記物件の賃料債権にして，本命令送達日以降支払期の到来する分から，頭書金額に満つるまで

記

（物件の表示）

○○県○○市○○区○○２５－１－１所在

○○マンション３階３０３号室

【敷金債権】

差　押　債　権　目　録

金　　　　　　　　　　円

ただし，債務者が下記建物の賃貸借契約に際し，第三債務者に差し入れた敷金（保証金名目のものを含む。）の返還請求権にして，頭書金額に満つるまで

記

（物件の表示）

所在

階　　　　号室

【記載例】

差　押　債　権　目　録

金５００，０００円

ただし，債務者が下記建物の賃貸借契約に際し，第三債務者に差し入れた敷金（保証金名目のものを含む。）の返還請求権にして，頭書金額に満つるまで

記

（物件の表示）

○○県○○市○○区○○２５－１－１所在

○○マンション３階３０３号室